

はたちのつどい

令和5年はたちのつどいが1月3日（火）に中央公民館で挙行され17名が出席しました。

昨年度と同様、感染症対策のため来賓・来場者の人数制限や式典内容を縮小して式典を執り行いました。

鈴木町長は「夢は小さくても、大きくても関係ない。一生懸命な姿に人は感動する。いつまでも皆さんを応援しています」と激励の式辞を述べました。続いて、又地議長から「人生百年時代です。皆さんには大きな未来があります。強健な心身を養い、自ら考え行動する、たくましい社会人になって下さい」と祝辞がありました。

はたちのつどい実行委員長の又地史也さんからは「自覚と責任を強く持ち、郷土木古内町を想いながら成長していきたい」と力強い謝辞を述べ式典が終了しました。

終了後の記念撮影では、久しぶりの同級生との再会もあり笑顔で思い出話に花を咲かせていました。



ジュニアスキー教室でレベルアップ！

1月7日（土）、8日（日）の2日間、ふるさとの森スキー場において26名の児童を迎え、ジュニアスキー教室を実施しました。

スキー板をつけた状態での歩き方やリフトの乗り方、上手な滑り方などそれぞれのレベルに合わせて講師より指導を受けました。

参加した児童は学校のスキー授業においても学んだ成果を存分に発揮していました。



キッズトライスポーツでダンス教室を行いました

12月21日（水）にスポーツセンターにおいてキッズトライスポーツを実施し8名が参加しました。

今回は「JOYFIT24LITE函館海岸町」から大野真由氏を講師に招き、ダンス教室を行いました。参加した子どもたちは、様々なテンポの音楽にあわせ、ステップや振り付けに挑戦し一生懸命取り組んでいました。

